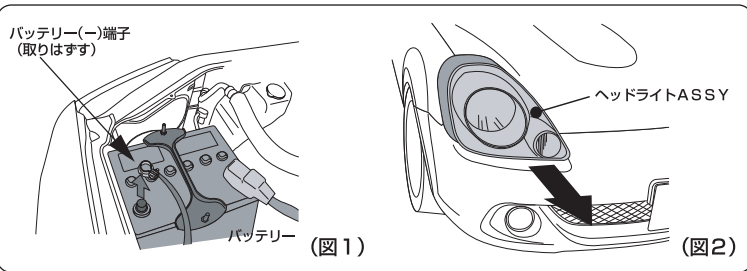


【HID 取付手順】

注意 ※下記取付手順は、車両の左側にバッテリーや(+電源ポイント)が搭載されている車両の手順となります。バッテリーや(+電源ポイント)が右側に搭載されている車両の場合は、上記手順と逆の手順にて作業を行ってください。 ※車種により取付けの場所や方法が異なりますので固定方法は車種ごとに確認ください。

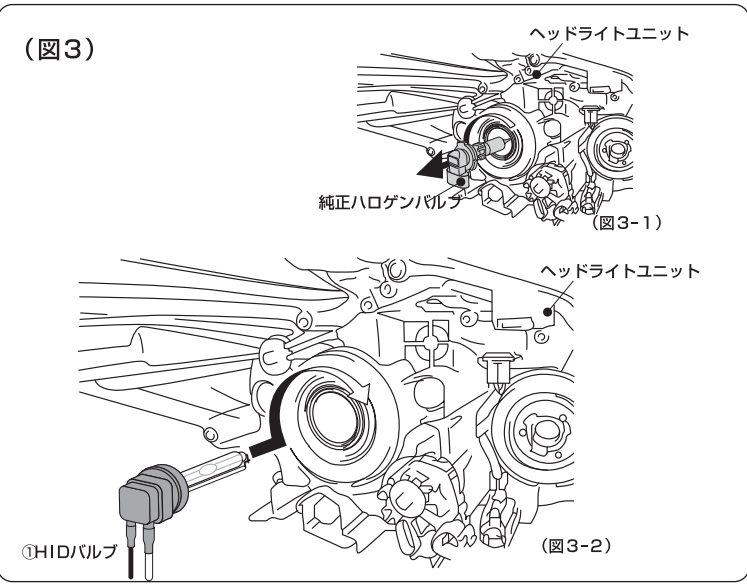
1.電源の遮断 (図1)

バッテリーのマイナス(-)端子を取外すなどで車両に供給される電気を遮断してください。
注意 ・バッテリーのマイナス(-)端子を取外すとラジオや時計などのメモリーが消えてしまいます。
 ・バッテリー端子を取外す前に記録を残し、作業終了後に必ず元の状態に復帰してください。



2.ヘッドライト脱着 (図2)

車両からヘッドライトASSYを取外してください。
注意 ※車種により脱着方法が異なります。脱着の手順などは、整備解説書などをご参照ください。

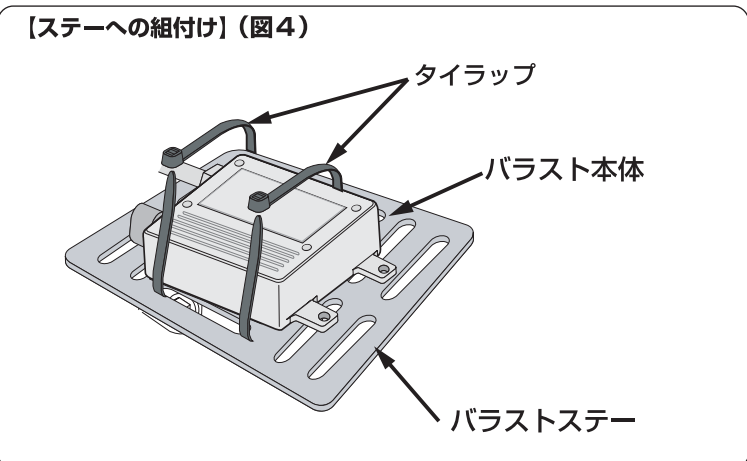


3.HIDバルブの取付け (図3)

1) ヘッドライトから純正ハロゲンバルブを取外し、HIDバルブをハロゲンバルブ脱着の手順で取付けてください。
 1. ヘッドライトユニットより、純正ハロゲンバルブを取外して下さい。(図3-1)
 2. 付属の①H.I.D.バルブをハロゲンバルブ脱着と逆の手順で取り付けてください。(図3-2)

4.バラストの取付け (図4) (図5)

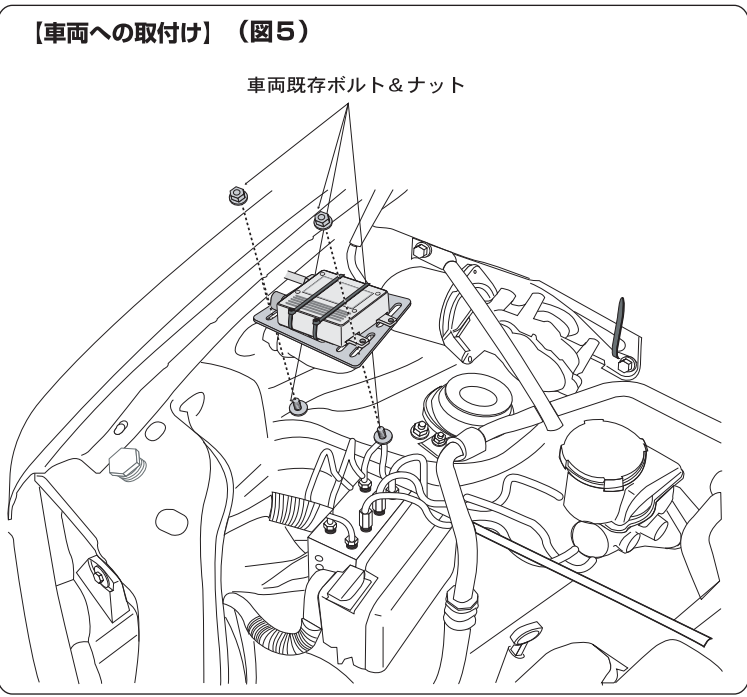
1) バラスト本体を付属の汎用ステーとタイラップまたはバラスト本体にある3ヶ所の固定ブラケットを使用しボルト、ナットなどでヘッドライト周辺の高温になりやすい場所や水などがかかりやすい場所を避けて車体へ確実に固定してください。
 ※車種により取付の場所や方法が異なりますので固定方法は車種ごとに確認ください。
 ※文中のボルト、ナットは製品には付属しておりませんので、別途ご注意ください。
アドバイス バラスト本体は、HIDバルブの配線が届く範囲内に確実に固定してください。



5.電源ハーネスの取付け

図を参照の上、エンジンルーム内へ配線の取付け作業を行ってください。
プラス(+電源)の確認
 1. 車両側電源カプラー (ハロゲンバルブに接続されていたカプラー) を取外し、テスターなどの測定器具にて(+電源)がどちらの配線に流れているか調べてください。
 2. 付属のカプラーを車両側電源カプラー接続時に(+電源)が流れる方へ電源ハーネスの青色線コネクタを、隣のコネクタ差込口へ黒線コネクタをセット("カチッ")というまで奥へしっかりセットしてください。

各電源線の接続
 1. 右図をご参照の上、車両側電源からHIDシステムまでの配線を行ってください。
 ※各カプラーは、接続の際に"カチッ"と音がするまで確実に差し込んでください。
アドバイス
 ○バラストは電子回路を使用した精密製品の集合体です。車両へ取付ける際は、激しい振動やガタツキなどが無い様、確実に車体へ固定してください。
 ○バラストの作動温度域は、-30℃~+85℃以内です。極端に温度が上昇するような場所(ラジエーターやエンジンの近く)への取付けは、絶対におこなわないでください。
 ○バラストケースにバッテリーや他の電子機器のプラス電位が触れないようご注意ください。

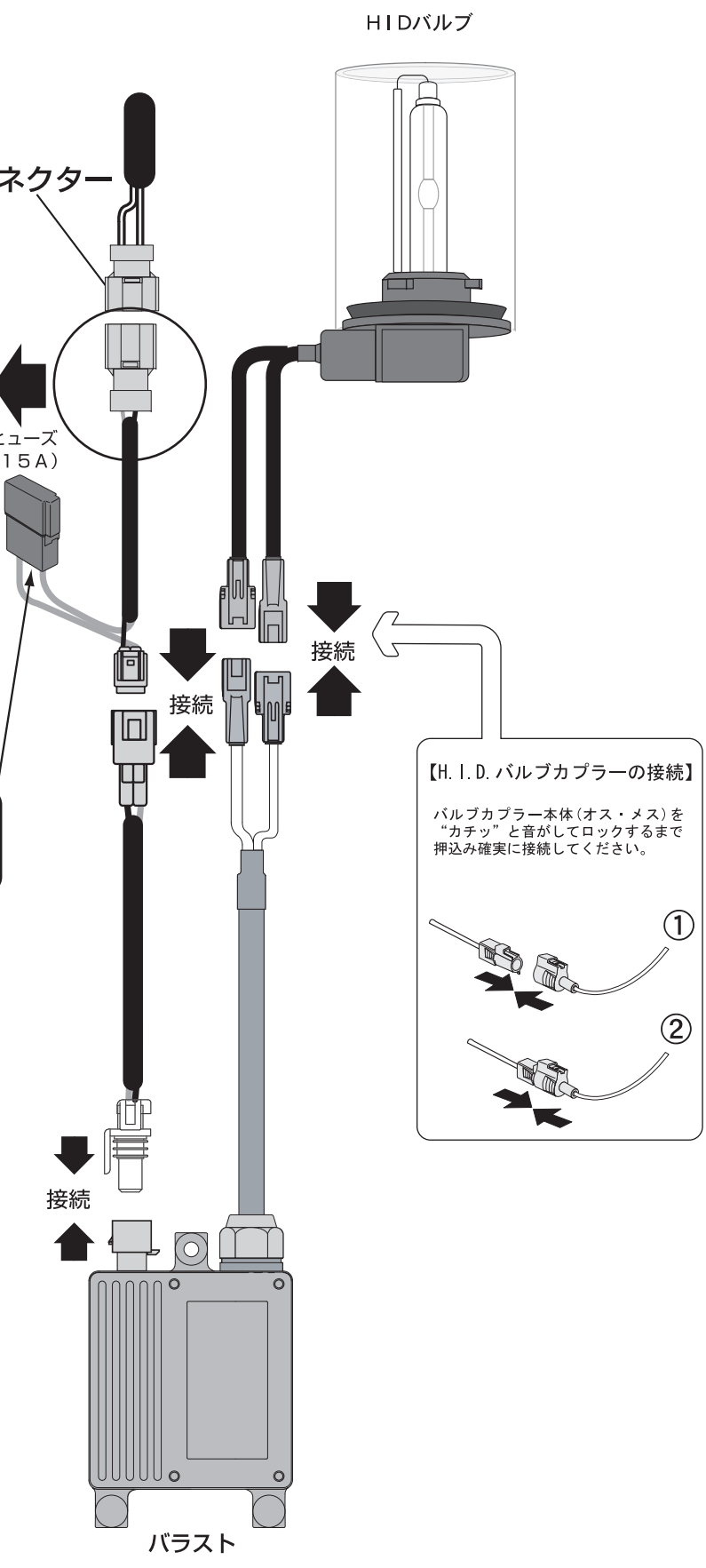


6.車両の復帰

HID取り付け手順1~5の作業で、車両から取外した部品を元の状態へ復帰させてください。
注意 最後に必ず点灯テストと光軸の確認および調整をおこなってください。この時点で作動に不具合(点灯しないなど)が発生した場合は、前項のトラブルシューティングをご参照の上、各部の点検をおこなってください。

車両側プラス(+電源)の確認
 1. 車両側電源カプラー (ハロゲンバルブに接続されていたカプラー) を取外し、テスターなどの測定器具にて(+電源)がどちらの配線に流れているか調べてください。
 2. 付属のカプラーを車両側電源カプラー接続時に(+電源)が流れる方へ電源ハーネスの青色線コネクタを、隣のコネクタ差込口へ黒線コネクタをセット("カチッ")というまで奥へしっかりセットしてください。

ヒューズケースを取付けの際、必ずグリスアップを行う事。配線を必ず下向きにし取付け配線は無理に引っ張ったりしないようにしてください。



【H.I.D.バルブカプラーの接続】
 バルブカプラー本体(オス・メス)を"カチッ"と音がしてロックするまで押し込み確実に接続してください。